

令和7年度全国学力・学習状況調査 ～伊丹市の結果速報～

令和7年(2025年)4月に、小学校6年生・中学校3年生対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせいたします。
実施教科は国語、算数・数学、理科です。
(本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です)

全国の平均正答率を100とした場合の
伊丹市の平均正答率の値

小学校	国語	算数
	103.3	103.4
中学校	国語	数学
	103.1	107.7

伊丹市の小学校理科の平均正答率と
中学校理科のIRTスコアの値
(カッコ内の数値は全国の平均正答率・IRTスコアです)

小学校 理科	平均正答率	中学校 理科	IRTスコア
	56%(57.1%)		506(503)

中学校理科はタブレットを用いてオンライン(CBT)で実施。難易度ごとの正答状況で理解度を図るIRT方式による採点。



[IRTについてはこちら](#) (文部科学省資料)

伊丹市の子どもたちの学力が着実に育っています。
詳細な分析結果や具体的な取組等については、
今後、調査報告リーフレットにまとめて公開します。

問合せ先 伊丹市教育委員会事務局 学校教育課

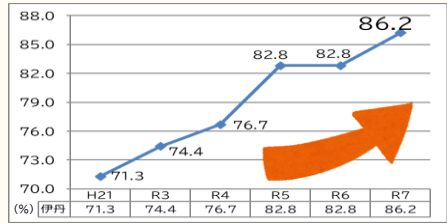
TEL 072-780-3534

学習状況調査(主なもの)

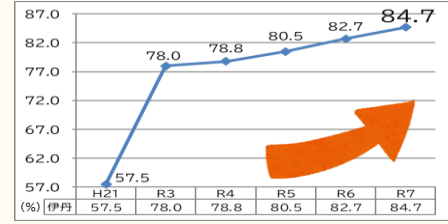
自己肯定感

自分に自信が持てる児童生徒が育っています(Well-beingに関するエビデンスのひとつです)

小学校



中学校

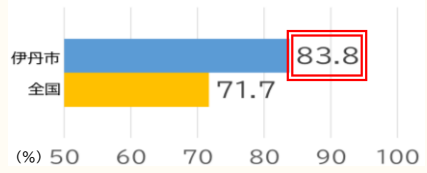


【「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答した児童生徒の割合】

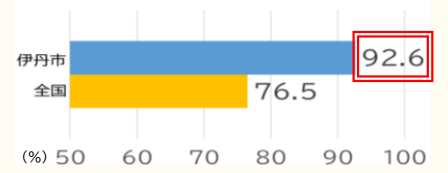
ICTの活用

タブレットなどのICT端末が日々の授業でよく活用されています

小学校



中学校

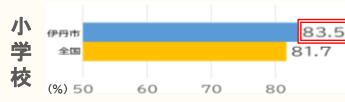


【「授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」に対して、「週3回以上」と回答した児童生徒の割合】

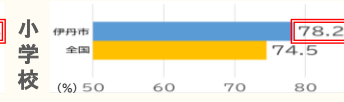
粘り強さ

あきらめることなく最後まで問題に取り組み、自分の考えを書こうとする児童生徒が多く見られました

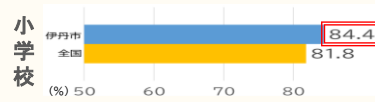
国語



算数・数学



理科



【文章で解答する問題について「最後まで解答を書こうと努力した」と回答した児童生徒の割合】

